

学びの最前線へ。中大の知がここに。

大学と社会・卒業生・地域をつなぐ“知の架け橋”として制作している広報室がおススメするコンテンツをご紹介します。

CONTENT
01

知の回廊

「知の回廊」は、2001年にスタートし今年で25年を迎えます。約25分の構成で、教員の研究成果や本学の教育活動をわかりやすく紹介し、この番組を通じて生まれた知識が視聴者や地域社会に知恵となって還元することを目的としています。放送は、多摩地域を中心に600万世帯以上が加入するJ:COMグループのケーブルテレビで行っており、さらに広く一般の皆さんにもご覧いただけるよう本学公式YouTubeでも公開しています。

番組では、教員の研究内容を軸に、そのもとで学ぶ学生の挑戦や、連携する企業・自治体の取り組みを紹介し、産学官の協働による知の広がりを伝えています。年間6本の新作を公開し、多様なテーマを通じて学びの最前線を発信し、時代に即した多角的な知見を提供しています。

近年の放送テーマ

- 第166回「自然界からの宝探し」
- 第165回「通信教育とこれからの学びのかたち」
- 第164回「グローバル異文化間交流—教育イノベーション推進事業」
- 第163回「統計はタイムカプセル」
- 第162回「センサリーナッジ～感覚マーケティングで社会課題に挑む～」
- 第161回「労働力不足を克服するための研究—労働市場の未来推計2035」



知の回廊



CONTENT
03

中央大学×大手町アカデミア

「中央大学×大手町アカデミア」は、本学と読売新聞社グループの一般社団法人「読売調査研究機構」が共催し、読売新聞社が後援するオンライン無料講座です。2022年9月に開講し、1年間に3回、ライブ配信形式で開催しています。

講座では、本学の教員や卒業生が講師を務め、幅広い分野から多彩なテーマを取り上げています。長い歴史の中で本学が培ってきた「価値ある知」を広く社会に発信し、研究・教育活動の成果や優れた研究者・関係者の取り組みを一般の方々にわかりやすくお伝えすることで、「社会への知の還元」を目指しています。平日の夜の時間帯での開催で、毎回およそ400名の方々からお申し込みをいただき、ビジネスパーソンをはじめ、幅広い年代の方々にご参加いただいている。講座内では、受講者からの質問に講師が答えるコーナーを設けるなど、ライブ配信ならではの内容が特徴です。また、ライブ配信後には講演の録画や講演要旨を一般公開し、より多くの方々にご覧いただいている。



中央大学×
大手町アカデミア



CONTENT
02

ChuoOnline

ChuoOnlineは、本学が読売新聞と提携して運営する公式広報メディアです。教育・研究の成果や社会連携、教員の多彩な取り組みを紹介し、母校の現在と未来を国内外に力強く発信しています。

記事では、学問を支える情熱や社会的意義が語られ、中央大学が世界に誇る知の営みを感じ取っていただけます。英語版の展開により、研究成果や教育理念は国境を越えて広く共有され、国際社会における本学の存在感を高めています。

卒業生・寄付者の皆さんにとって、ご支援の成果を確かめ、母校との絆を深める重要な窓口となっています。寄付は教育環境の整備、施設の充実、奨学金制度、さらには国際化の推進へと幅広く活用され、学生の成長と大学の発展を支えています。近年のコンテンツには、文学部教授による皇位継承史の考察や、国際会議での研究成果報告など、学術性と時事性を兼ね備えた発信が含まれています。ChuoOnlineを通じ、母校の挑戦を見守り、未来を築く力となっていたら幸いです。

ChuoOnline



ChuoOnline

中央大学の研究・オピニオンを発信

サイト内検索

検索

◆トップ ◆特集 ◆オピニオン ◆研究 ◆教育 ◆入・かお ◆English

中央大学×大手町アカデミア 第9回

経済学で学ぶ課題解決へのヒント

～暮らしやすい地域のしくみづくり～

中村大輔氏
中央大学経済学部准教授

高野さやか氏
中央大学経済学部准教授

研究

統計的因果推論と欠測データ解析

高橋 哲宣（たかはし まさよし）／
中央大学経済学部准教授
専門分野 統計科学、経済統計、
計量政治学

研究

英米系哲学の源流をさぐる

青木 澄之（あおき しげゆき）／
中央大学文学部教授
専門分野 英米系哲学、科学史・科学哲学
計量政治学

研究

英米系哲学の源流をさぐる

青木 澄之（あおき しげゆき）／
中央大学文学部教授
専門分野 英米系哲学、科学史・科学哲学
計量政治学

CONTENT
04

実は私、中大出身で

「実は私、中大出身で」は、2025年度よりスタートした新連載企画です。本学が掲げるユニバーシティメッセージである「行動する知性。」をさまざまな分野で体现し、社会に力強いインパクトを与えて第一線で活躍している本学出身者へスポットを当て、在学生、卒業生、そして社会全体に広くその声や思いを届けています。本学出身者は、高い専門性と倫理観をもって行動し、信頼と実績を築いてきました。しかしながら、その輝かしい活躍の素地として、本学で学んでいたという事実は、必ずしも広く知られているとは言えません。そんな本学出身者を「実は私、中大出身で」として紹介しています。広報媒体としては、広報誌「HAKUMON Chuo」や公式ホームページへのインタビュー記事掲載、および本学公式YouTubeへのインタビュー動画配信でお届けしています。なお、インタビュー取材は学生記者が行い、インタビュー映像は放送研究会の学生が撮影するという教職学協働による取り組みでもあり、先輩が後輩に語るということで、他のインタビュー取材とは一味違う内容となっています。

実は私、
中大出身で



中央大学公式YouTube
チャンネル登録者数 1.84万人